

筑波大学遺伝子実験センター  
形質転換植物デザイン研究拠点  
テクニカルセミナー (5)



日時: 10月15日(金) 11:00 - 12:00 (質疑応答15分)  
場所: 遺伝子実験センター内セミナー室 (2階)

## ナノスケール遺伝子解析システムのご紹介

Speaker: Yong Yi (Fluidigm Corporation)

独自のナノ集積流体回路 (IFC) 技術チップを用いた総合遺伝子解析システムをご紹介します

### Genotyping遺伝子解析システム

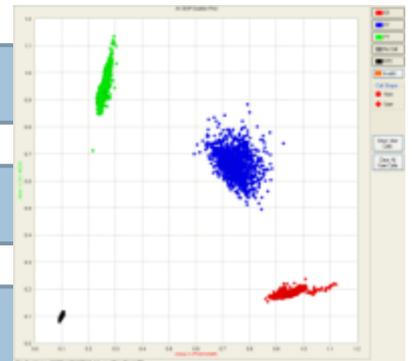
当システムは、Fluidigmの技術によりマイクロウェルプレートの自由度とマイクロアレイの密度を実現した使いやすいナノ集積回路 (IFC) で、大きな集団の遺伝的バリエーションの研究に新たなレベルの効率性を提供するシステムです。

しかも、研究目的に応じて、柔軟に各社のアプリケーション試薬をご使用いただけ、またそれに応じた数種類のIFCチップもご用意しております。

### 再利用可能チップ (Genotyping) のご紹介

### More Sample protocol のご紹介

### Melting Curve 解析のご紹介

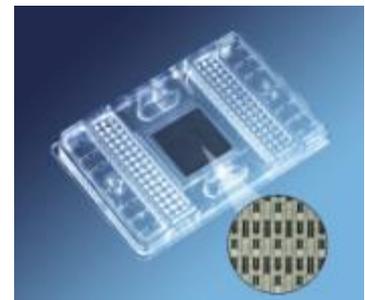


クラスタープロット例

### PCRによるサンプル調整・回収チップのご紹介



EP-1 システム  
(左からEP-1リーダ、IFCコントローラ、FC1サイクラー)



FR48.48ダイナミックアレイIFC  
- SNPジェノタイピング



世話人: 溝口 剛 (内線 6005)  
E-mail: mizoguchi@gene.tsukuba.ac.jp